

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

木村 あきひろ

元国会議員秘書

新人
31歳

① 教育

子育ての街としての コミュニティ創出

子どもを安心して育てることができ、子どもも安心して育つことのできる目黒区を目指し、子育て支援の拡充、出産や育児の不安を共に支え合うコミュニティの構築を目指します。



② 経済

目黒区の経営構造の改善

目黒区特有の施設や事業を軸にした歳入元創成による収益構造の改善と、慣行的な無駄を見逃さない支出の選定を断行したコストカットを通じて、特別区税のみを頼らない目黒区を生み出します。



③ 高齢福祉

誰も取り残さない福祉の拡充

住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる保健医療体制や高齢福祉サービスの充実、働く人々への待遇拡充を目指します。



④ 防災

安心して暮らすことのできる 防災計画の策定

災害発生時も安心避難を達成するガイドラインの徹底、備蓄食料品の充実、地域の皆さんと協力して事業継続計画(BCP)策定し、被害の最小化と早期復旧を実現する防災計画を拡充させることで、平時の安心した暮らしを目指します。



詳しくはホームページにて!
www.akihero.tokyo

平成3年11月19日目黒区生まれ、目黒区育ち。目黒区立下目黒小学校、目黒区立第三中学校(現大島中学校)を卒業後、アメリカ・カナダの高校に通う。その後、埼玉大学教養学部に進学。在学中は中国人民大学に留学。卒業後はAIG損害保険株式会社、PwCあらた有限責任監査法人で勤務。令和2年から衆議院議員辻清人事務所(東京2区)で公設秘書を務める。

自由民主党公認
目黒区生まれ、目黒区育ち

木村 あきひろ

立憲民主党

インクルーシブ教育

共に生きる!

差別も選別もない
誰もが受けられる
教育のことを言います



保育園民営化に歯止めをかけた!
学童保育クラブのあずかり時間を延長した!
フルインクルーシブ教育の実現に向けて動いた!
積み上げた実績を、2期目はさらに実りあるものにする

- ① 障害児・者、医療的ケアが必要なたち、誰もが暮らしやすいめぐるをつくる
- ② ジェンダー平等、LGBTQ+など多様性がいきる地域社会をつくる
- ③ 子どもを安心してあずけることができ、学校給食の無償化など子育てしやすいめぐるをつくる
- ④ 介護保険の危機、利用者との現場をまもる
- ⑤ 生活支援の充実、インボイスに反対、被災者支援、安心して暮らせるめぐるをつくる
- ⑥ 戦争反対、憲法第9条を守る、原発ゼロへ
- ⑦ 区議会を改革、もつと開かれた議会をつくる

1973年3月生まれ、娘ふたりの父。自由が丘子ども会、柿のたね、子ども食堂、わくわく子どもまつり、NPO法人はちくりうす元理事長。趣味は、ピアノ・ギター・海釣り。AB型、左利き



立憲民主党

金井 ひろし



公式HP 4期連続16年の実績

どうする! 目黒区

- ① スマホパソコンもつと身近に!
(区内デジタル商品券 Web予約等)
- ② 電柱の地中化
踏切解消
- ③ 子育て給付金の実現
- ④ 環境に優しい
目黒区の実現
(循環型社会)

けんじにおまかせ!

4世代 親・私・孫 目黒区に住んでいます

様々な世代の課題に取り組みます

自由が丘生まれ 緑ヶ丘小学校 第十一中学校
昭和52年 旅行代理店勤務、世界53カ国80都市訪問
平成19年 目黒区議会議員初当選
27年 第67代目黒区議会議員(2年)
28年 防災士・救命技能認定取得

主な役職
目黒区立大岡山小学校 校長
目黒区立大岡山小学校 校長
目黒区立大岡山小学校 校長
目黒区立大岡山小学校 校長
目黒区立大岡山小学校 校長

推薦 前内閣総理大臣 菅 義偉

<参議院議員> 山東 昭子 石井 浩郎 丸川 珠代
武見 敬三 山田 宏 朝日 健太郎

東京都歯科医師連盟 目黒支部 / 東京都医師政治連盟 /
目黒区華道茶道連盟 / めぐる青色申告会 他

近年の実績

新型コロナウイルスワクチン接種
・LINE予約早期導入により接種率全国自治体で3位を達成

医療・福祉
・歯科無料検診の枠拡大・老人ホーム3施設新設(346名増)

議会改革
・議会ライブ配信、資料のデジタル化
・全国に先駆けて災害時の議会BCP計画策定



自民党公認
田島 けんじ

田島 けんじ

区民をないがしろにする 無責任と闘う!

3つのスタンス 子供世代にツケを残さない! フェアな世を作る! スジを通す!

現代を生きる我々の日常には、ちょっとした外部環境の変化や予期せぬ事情が発端となり、社会的に孤立し、生活に困窮してしまう危険が潜んでいます。感染症の流行やウクライナ戦禍による国際社会の混乱に昨今は目が奪われていますが、内在する現代社会の闇が解消している訳ではありません。本来であれば社会全体で負うべき責務を個人に押し付けたのは、社会の無責任な体質の現れではないでしょうか? 誰もが安心して暮らせる居場所があり、多様な価値観を認め合える社会へ向かって、深く成熟した地域環境を整える。それこそが目黒区の、ひいては議会の目指すべき姿だと思います。

- 3つの重点政策
- ① 災害から命を守る 地域防災の拡充を目指します
- ② 子供と家庭を守る 虐待防止・家庭支援体制の構築を促進させます
- ③ 歴史と誇りを守る つないだバトン、必ず次の世代に託します

プロフィール 目黒区生まれ・キョウ松園小学校・秀明高校・東北芸術工科大学デザイン工学部卒業・NY市立大学 経済学部卒業・コロンビア大学 大学院卒業 政治学修士・会社員、政職、議員秘書(政策担当含む)を経て2019年目黒区議会議員(初当選) 目黒消防団所属 家族:妻、息子(1歳半)、犬、ネコ 趣味:社交ダンス(ジリ)、四国遍路、城址城跡・古銭湯巡り 好きな食べ物:蕎麦、カレー、牡蠣、イチジク、純米酒 好きな言葉:「明日、世界が滅びるとしても 今日、君はリンゴの木を植える」好きな歴史上の人物:仁科盛信(武田勝頼公実弟)、河井継之助(長岡藩家老)



岸 だいすけ

いその弘三が取り組む政策

- 安全・安心・環境
そしてまちづくり
○バリアフリーの推進
○防災機能の強化
○安全で快適に歩けるまちづくり
○無電柱化の推進
○非化石燃料由来の電力の導入
- 子どもたちが
笑顔で輝く
○充実した教育環境の整備
○区立中学校の統合
○老朽化してきている学校施設の建て替え
○児童館・学童保育クラブの整備
○ランランひろばの整備
- 高齢者が元気に
暮らせる
○特別養護老人ホームや地域密着サービス基盤、障がい者グループホームの整備支援
○介護予防事業の充実
- 新型コロナウイルス
対策と物価高騰対策
2類から5類へ移行されるにあたり、課題にしっかりと備え、区民の暮らしを支え、新たな日常を着実に進める施策を行政と共に推進してまいります。



自由民主党公認
いその 弘三

プロフィール
目黒区大岡山生まれ 56歳
目黒区立大岡山小学校
目黒区立第八中学校
日本学園高等学校卒業
(西東京野球大会第一シード校のエース)
富士重工工業(実業団野球部)所属後、実業家
ある地産調査・さく井業
会社員を経て平成15年目黒区議会議員初
当選~5期連続当選
●妻、長女、次女、長男の5人家族

議会歴
平成15年初当選後、常任委員会・特別委員会正副委員長歴任
平成21年/28年目黒区監査委員、平成26年第66代目黒区
議会議員
<現在>
目黒区議会文教・子ども委員会副委員長
自民党目黒総支部広報委員長
目黒区軟式野球連盟常任理事
目黒西リトル・シニアリーグ
元会長

目黒を守る! 4つの柱

- 目黒の教育を守る!
○学業進路・不登校・いじめ等子どもの心理・人間関係に寄り添った政治を
○誰もが皆、安心して教育を受けられる目黒に
○公立中学校の部活動の地域移行の推進
- 目黒の安心・安全を守る!
○目黒区内の数多い木造住宅密集地域を災害から守る
○災害時に命を守るための自助・減災のための共助・公助・日常的な訓練を
○目黒区民を特殊詐欺から守る!
○地元警察署との連携で特殊詐欺ゼロへ
○騙されない地域コミュニティの確立
- 目黒の介護を守る!
○障害を持たれている方、医療ケアが必要な方、介護従事の方へ寄り添った目黒を
○老後も地域で安心して暮らせる医療・介護の充実
- 目黒の子どもを守る!
○不審者の声掛けから子どもを守る
○安全な通学路の確立

プロフィール
昭和36年(1961年)目黒区生まれ。区立下目黒小学校入学、油面小、区立四中、都立玉川高校、立正大学経営学部卒業。株式会社目黒文具代表取締役、目黒法人会第五支部長などを経て、平成23年目黒区議会議員。区議会では都市環境委員会、企画総務委員会、文教子ども委員会、都市環境委員会、震災対策調査特別委員会、区有施設調査特別委員会各委員、自民党目黒区議団では副幹事長等を歴任。
○立正大学同窓会 前副会長 ○目黒区ラグビーフットボール協会 元事務局長
○目黒消防団第五分団 班長 ○自由民主党目黒総支部 広報副委員長

私たちが応援します
田道町会長 田村有次郎
大岡町会前会長 磯村千恵子
立正大学同窓会長 斉藤岐代末



清水 まさき